

取替用ボールタップ



PK-TF-20B
TF-20B

このたびは当社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

注意

この施工説明書をよく読み、正しく本商品を施工してください。
施工後は必ず試運転を行ってください。

安全のために守ってください！

ボールタップを安全に取り付け、使用時の事故を回避するための注意事項をあげさせていただきます。
施工前に、この項目をよくお読みいただき、事故のないように正しく取り付けてください。

用語の説明

注意・・・取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。



注意

止水栓の調節と施工後の漏水点検を必ず行ってください。
漏水により家財等をぬらす恐れがあります。



サプライ管の接続は確実に行ってください。
袋ナット（上）の締め付けが不十分ですと漏水の原因になります。



ボールタップが回転しないように手で固定しながら、袋ナットを締め付けてください。
ボールタップが回転すると、浮玉がタンク側壁と干渉して止水不良の原因になります。



この取替ボールタップは...

- ① ご使用の古くなったボールタップを新しく交換できます。
- ② これ1台でほとんどのINAX・TOTO社製トイレタンクに取り替えできます。 下表参照

取付対応便器・タンク

アメージュシリーズ	カスカディーナ	一般密結タイプ	一般隅付タイプ	一般平付タイプ	TOTO製
					
BC-110P(PT) BC-110S(SU,ST) BC-120S(SU) BC-150S BC-160S BC-170S BC-600S BC-850S BC-880S	C-1480P,1280P C-1480S,1280S DC-1480P,1280P DC-1480SL,1280SL DC-1880P,1580P DC-1880S,1580S DC-2480S,2280S DC-2880S,2580S DC-3880P,3580P DC-3880S,3580S DC-4880S,4580S C-83S	C-16 C-18(S) C-18P(PU) C-20P C-20S C-44P C-44S(SU,ST) C-45P(PU) C-54(S,SU) C-56K SC-10,20,30	C-4(R,U,HC),C-4K C-5(R,U),C-5K C-11(R),C-13(R) C-19,C-35(K,T) C-43,C-111(M,T) C-214B(BH) C-250B,C-252(B) C-284B(BH,BHC) C-282B C-750,C-752(B) C-754(B),C-852(B) C-854(B)	C-4(R,U),C-4K C-5(R,U),C-5K C-11(R) C-13(R,HC) C-19 C-35(K,T) C-43 C-111(M,T) C-752(B) C-754(B)	C780系 C790系 C770系 C710系 C720系 C730系 CS430系 C420系 C14系 C21 C40 C750系 C755系 ・密結タンク S790B系 S791B系 S770B系 S771B系 S710系 S721系 S730系 S731系 SS430B系 SS431B系 SS16系 SS17系 SS18系 ・隅付タンク S536B系 S570系 S670系 ・平付タンク S513B系
DT-680(S),DT-650(S) DC-850P,DC-880P DC-850S,DC-880S DT-1810P,DT-1510P DT-1810S,DT-1510S DT-1820S,DT-1520S DT-2810(H),2510(H) DT-2820,DT-2520 DT-3810N,DT-3510N DT-3820UN,DT-3520UN		DT-218L(R) (D)T-418L(R) DT-800 (D)T-810(U) DT-810(U)Z,510(U) DT-810X(U),510X(U) (D)T-811(Z),511 (D)T-814(Z),514	DT-573 T-576 DT-870XR(U,Z) DT-570XR(U,Z) (D)T-870Z,570	DT-523 T-526 T-527 (D)T-820(Z),520 DT-820X(U,Z) DT-520X(U,Z)	

INAX代替可能ボールタップ

ボールタップ品番	TF-1810B/色	TF-3520BUN	TF-514BJ	TF-585B	TF-814BJ	TF-877BJ(130)	TF-885BW
CF-218BL CF-281B CF-285B CF-285BN CF-418BL CF-481B CF-481BN CF-485B CF-485BN TF-10B	TF-1810BN/色 TF-1810BW/色 TF-1890B/色 TF-2520B TF-2520B(125) TF-510BJ TF-2820B(125) TF-3510BN TF-3520BN	TF-3810BN TF-3820BN TF-3820BUN TF-510B TF-510BJ(125) TF-510BU TF-510BZ TF-514B	TF-514BJ(110) TF-514BU TF-514BZ TF-515BJ(105) TF-515BJ(115) TF-515BJ(130) TF-517BJ(130) TF-581B TF-581BN	TF-585BN TF-586B TF-586BN TF-810B TF-810BJ TF-810BN TF-810BU TF-810BU-X10 TF-814B	TF-814BJ(110) TF-814BU TF-815BJ(105) TF-815BJ(115) TF-870BJ TF-870BZ TF-875BJ(105) TF-875BJ(115) TF-876BJ	TF-881B TF-881BN TF-881BW TF-882B/色 TF-883B TF-883BU/色 TF-885B TF-885BN	TF-886B TF-886BN TF-886BW TF-889B/色 TF-889BN/色 TF-889BN-SX1 TF-889B-SX1 TF-889BW/色 TF-889BW-SX1

TOTO製便器に関する情報は、INAXによる検証結果です。

80品番が
1品番に
TF-20B

吐水口は同梱しておりません。吐水口と交換する場合は別途手配してください。

取付できない便器・タンク

取付できない機種もあります。
便器・タンク横の品番をご確認ください。



フレキホースタイプ



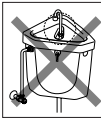
シャワートイレ一体型便器



ワンピース便器



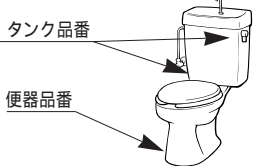
密結・隅付・平付タンクの下給水タイプ



隅付タンクでフタの排水穴が長いタイプ

タンク品番の確認

タンク品番は、タンク正面、もしくは左側面に付いています。

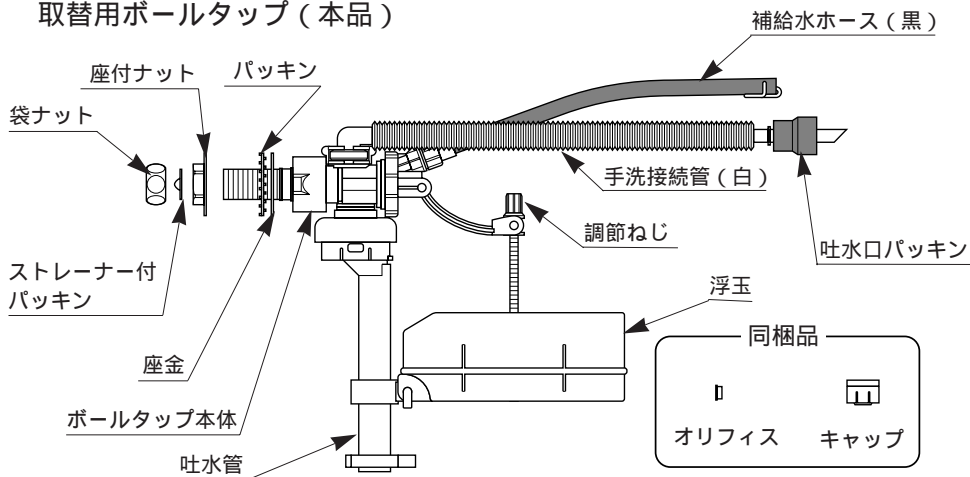


商品・施工方法についてのお問い合わせは、(株)INAX お客様相談センター商品相談窓口 ナビダイヤル TEL 0570-017173

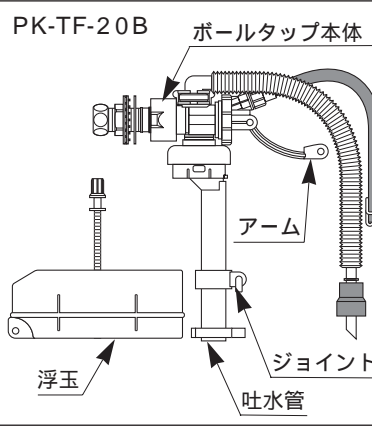
お客様相談センター商品相談窓口は、平日「9:00~19:00」対応、土日・祝日「10:00~18:00」対応（年末年始、夏季休暇は除く）となります。
ナビダイヤルは、PHS・IP電話などからはご利用できません。TEL 0562-31-0793 をご利用ください。

部品の確認（梱包状態）

取替用ボールタップ（本品）

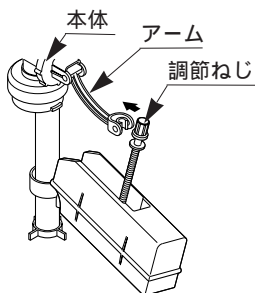
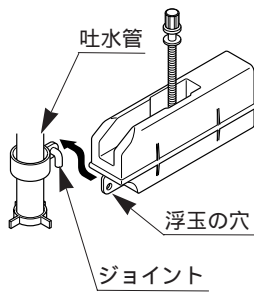


PK-TF-20Bの場合、本体と浮玉が外れて梱包されていますので、上図を参考にして取り付けてください。



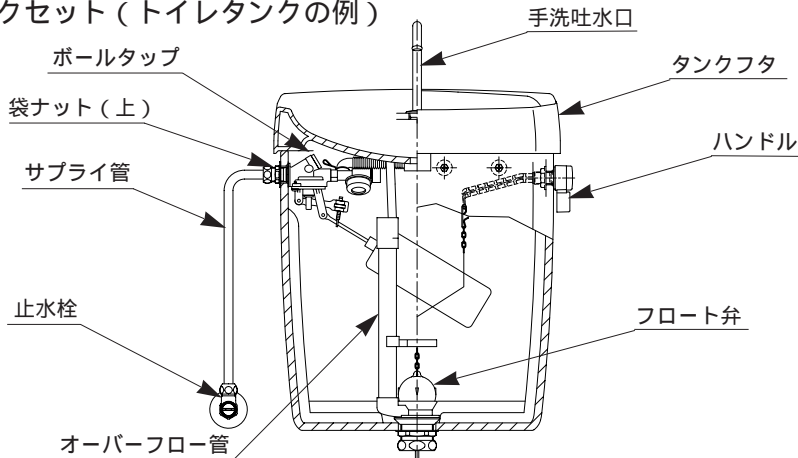
【取付方法】

1. 浮玉の穴を吐水管のジョイントに通します。
2. 調節ねじの下を本体のアームに差し込みます。



各部のなまえ

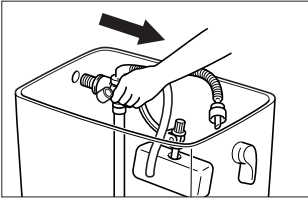
タンクセット（トイレタンクの例）



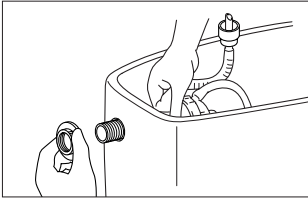
図は平付ロータンク（手洗付）の場合です。

次の手順の流れで作業します。

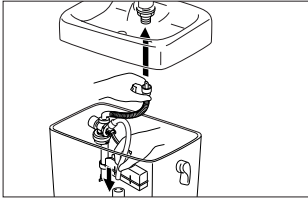
例）手洗付補給水ホース付タンクへの取付け



1. 古いボールタップを取り外します。



2. 取替用ボールタップをタンクに取り付けます。



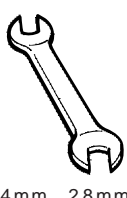
3. 補給水用ホースの先端をオーバーフロー管に、手洗接続管の先端を手洗吐水口に取り付けます。

準備工具

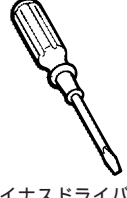
モンキーレンチ（24mm以上調整可のもの）
またはスパナー類（24mm、28mm）



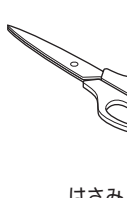
24mm以上



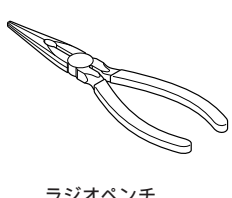
24mm、28mm



マイナスドライバー



はさみ



ラジオペンチ

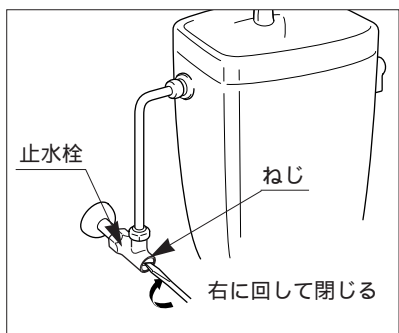
施工方法

1 古いボールタップの取外し

- (1) 止水栓のねじをマイナスドライバーで右に回して、給水を止めます。

止水栓はタンクの左、または右にあります。

注意1参照

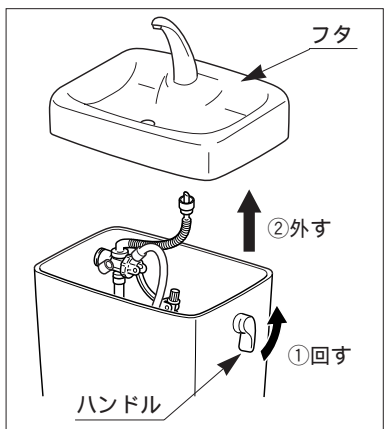


- (2) タンクのハンドルを回して、タンク内の水を抜きます。

注意2参照

- (3) タンクフタを持ち上げて外し、安定した場所に置きます。

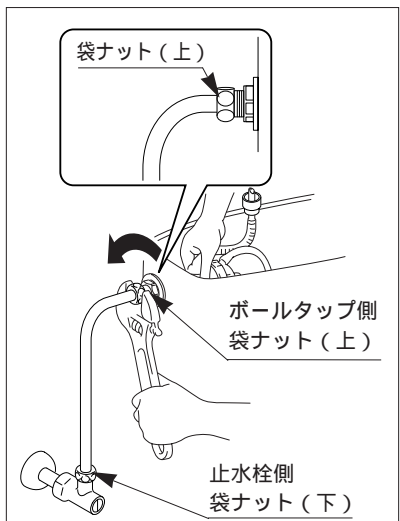
タンクフタを少し持ち上げ、手洗接続管（白）がねじやクリップで接続されている場合は、ねじやクリップを外してからタンクフタを外してください。



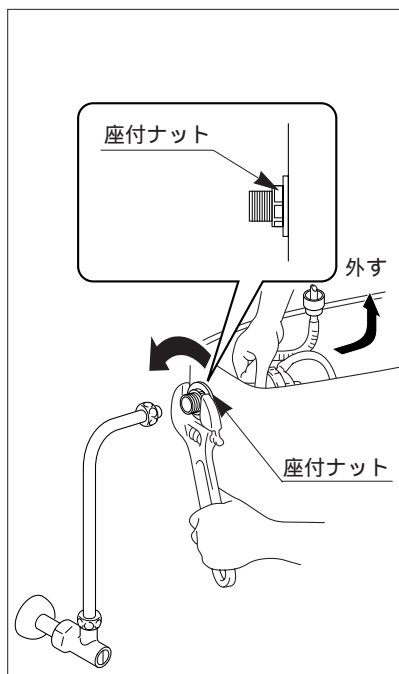
- (4) タンク外側横にあるボールタップ側の袋ナット（上）を、工具を使ってゆるめます。

このとき、少量の水がこぼれることがありますので、ぞうきん等を下に置いてください。

注意3参照



- (5) タンク外側の座付ナットをゆるめて、古いボールタップを外します。

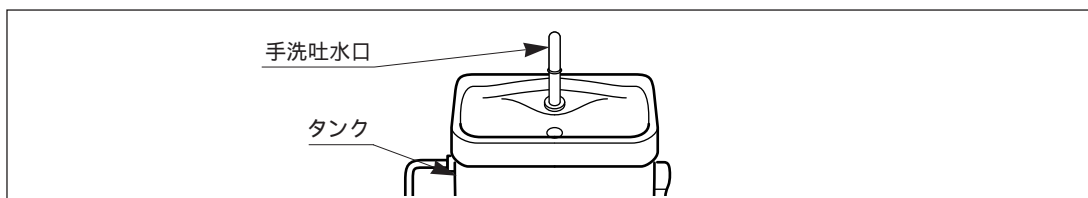


2 新しい取替用ボールタップの準備

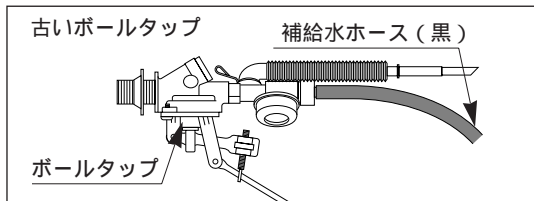
新しい取替用ボールタップの取付準備をします。

ご使用のタンクとボールタップの種類を確認してください。種類によって準備方法が異なります。

手洗付の場合

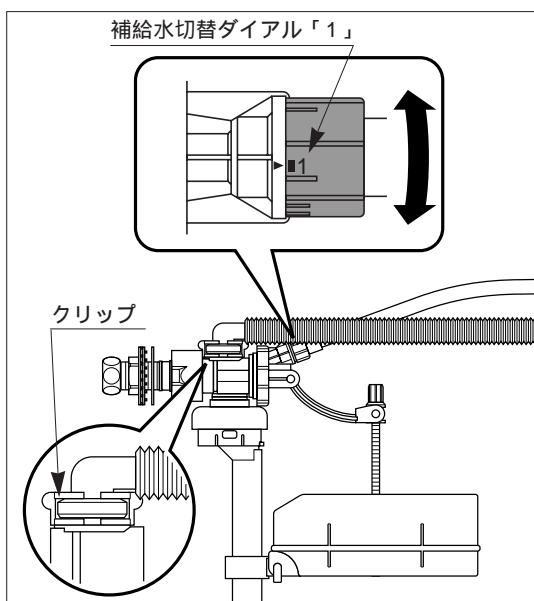


補給水ホース（黒）がある場合



- (1) 取替ボールタップ上部の補給水切替ダイヤルを「1」の位置に合わせます。「0」「2」は使用しません。

注意4参照

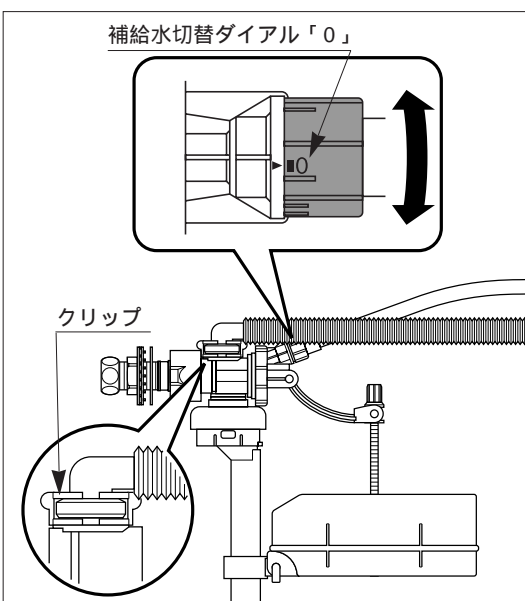


補給水ホース（黒）がない場合



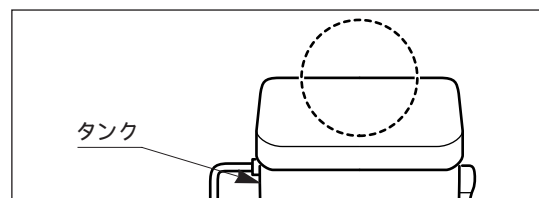
- (1) 取替ボールタップ上部の補給水切替ダイヤルを「0」の位置に合わせます。「1」「2」は使用しません。

注意4参照



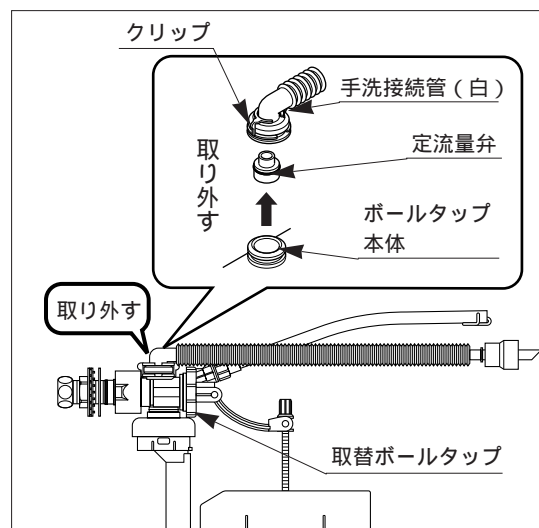
補給水切替ダイヤルの設定は、手洗付と同様です。

手洗なしの場合



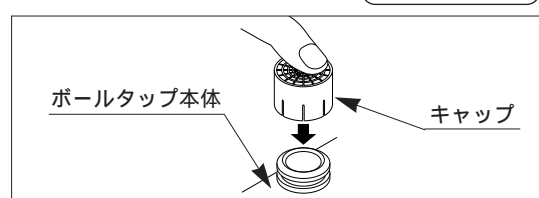
- (1) 取替ボールタップ上部の手洗接続管（白）をクリップごと外し、定流量弁を取り外します。

定流量弁が外しにくい場合は、ラジオペンチ等でつまんで取り外してください。



- (2) 外した穴に同梱のキャップで栓をします。

注意5,6参照



注意 1

このとき止水栓ねじの最初の位置を覚えておいてください。（何回転させたかメモしておいてください。）

止水栓は適切な水量に調節されているので、作業後に元に戻す必要があります。

注意 2

このときボールタップから水が出ないこと（以下の事）を確認してください。

手洗付の場合

手洗吐水口から水が出ない。

手洗なしの場合

タンク内で水音がしない。

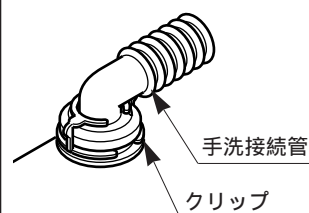
注意 3

このとき止水栓側の袋ナット（下）をゆるめないでください。

ゆるめると漏水の恐れがあります。

注意 4

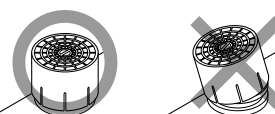
手洗接続管の根本がクリップで、しっかり接続されていることを確認してください。



注意 5

キャップは奥までしっかりと差し込んでください。

奥まで差し込まれていないと、外れて漏水の恐れがあります。



注意 6

キャップは一度取り付けると外れませんので、手洗なしであることを確認の上、取り付けてください。

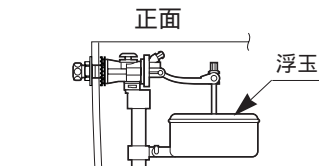
注意 7

座付ナットは、ボールタップがぐらつかない程度に締め付けてください。

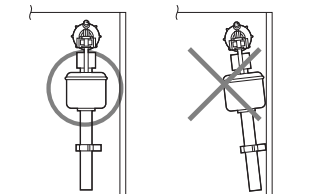
注意 8

座付ナットの締め付け時には、ボールタップが回転しないように手で押さえながら締め付けてください。

浮玉がタンク内壁やオーバーフロー管に干渉すると、作動不良になる場合があります。必ず浮玉がスムーズに作動することを確認してください。



横から見たボールタップの向き



注意 9

ストレーナー付パッキンがはさまれていることを確認してください。

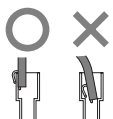
ストレーナー付パッキンがない場合、漏水する恐れがあります。

注意 10

袋ナット（上）が樹脂製の場合、締め過ぎによる破損に注意してください。

注意 11

必ずクリップでオーバーフロー管に取り付け、差し込みすぎないようにしてください。



注意 12

手洗接続管の出口は必ずタンク内の下に向けてください。

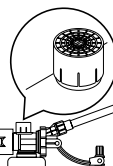
上に向いていると、タンクの外に水が飛び出す恐れがあります。

注意 13

止水栓ねじをメモしておいた元の位置にしてください。

注意 14

手洗なしの場合は、キャップから水漏れしていないことを確認してください。



注意 15

10mm以上上昇する流量だと、万が一ボールタップが故障した場合、床に水があふれる恐れがあります。

注意 16

水位が「W.L.」に合っていない場合は、調節ねじで水位を合わせてください。

水位が合っていないと、水が止まらなかったり、便器に汚物が残ります。

3

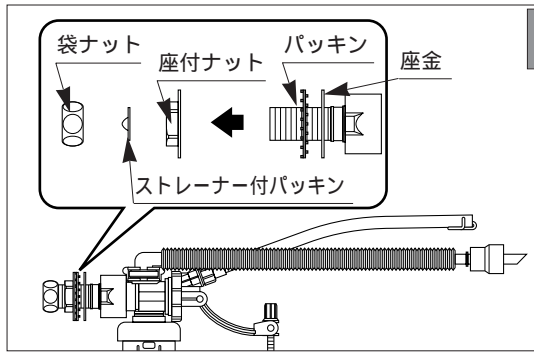
新しい取替用ボールタップの取付け

- (1) 新しい取替用ボールタップから袋ナット、ストレーナー付パッキン、座付ナットを外します。

パッキン（黒）と座金は、差し込んだままにしてください。

外した袋ナットは使用しません。

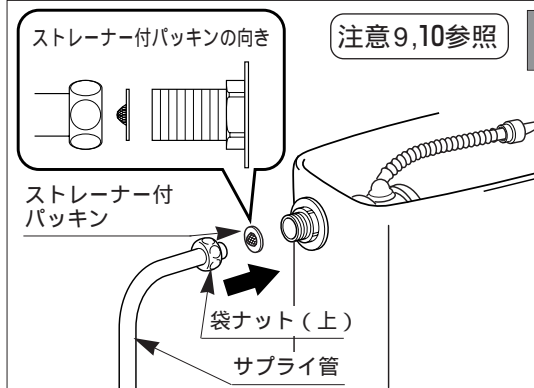
ストレーナー付パッキンは使用します。



- (4) ストレーナー付パッキンをはさみ込み、ボールタップにサブライ管を袋ナット（上）で取り付けます。

寒冷地の場合、後述の【止水栓がない場合】を確認してください。

TOTO社タンクで専用ストレーナーとパッキンを使用している場合は、同梱の新しいストレーナー付パッキンは使用せず、そのまま元の専用ストレーナーとパッキンを使用してください。



注意9,10参照

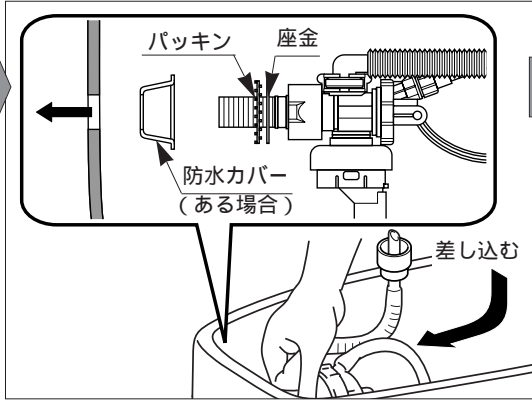
注意

サブライ管の接続は確実に行ってください。

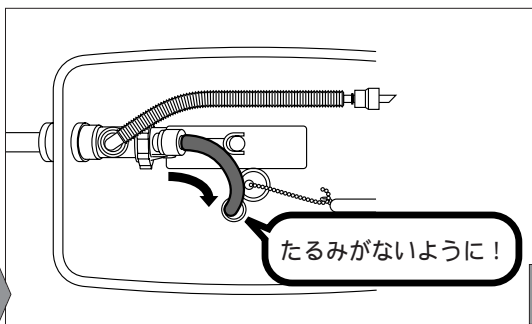
袋ナット（上）の締め付けが不十分ですと漏水の原因になります。

- (2) 新しいボールタップに座金・パッキンを差し込んだ状態で、タンクの取付穴に内側から差し込みます。

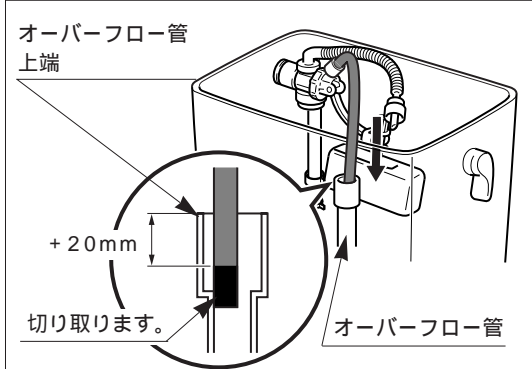
古いボールタップに防水カバーが付いている場合は、新しいボールタップ取付時にそのまま取り付けてください。



- (5) 補給水ホース（黒）をオーバーフロー管に、たるみがないように差し込みます。

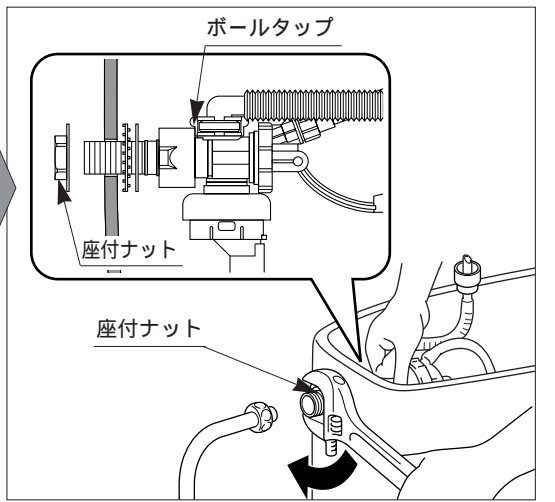


- (6) たるみがある場合は、補給水ホースをたるみなく差し込んだ状態で、オーバーフロー管上端から20mm余裕を取った長さを確認します。



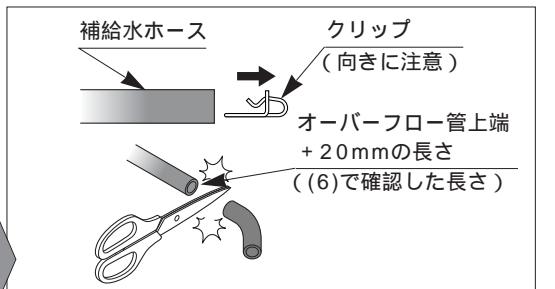
- (3) ボールタップが傾かないようにして、タンクに垂直に外側から座付ナットで取り付けます。

注意7,8参照



- (7) 一旦、補給水ホースを抜いて、先端のクリップを外します。

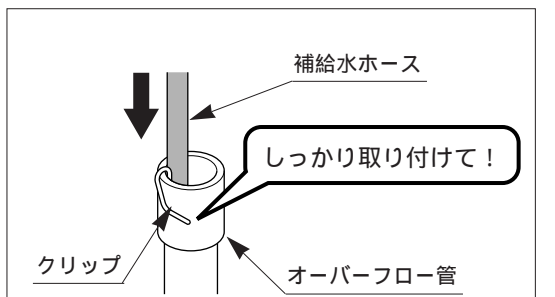
(6)で確認した長さで、補給水ホースをはさみで切り取ります。



- (8) クリップを元通り、補給水ホースの先端に取り付けます。

- (9) 補給水ホースをオーバーフロー管に差し込み、クリップでしっかり取り付けます。

注意11参照

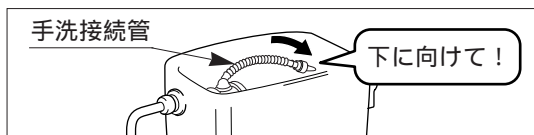


4

通水

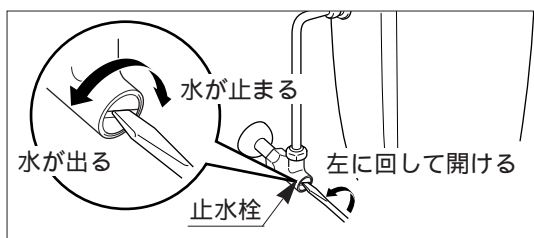
- (1) 手洗付の場合は、手洗接続管の出口をタンク内の下に向けてください。

注意12参照



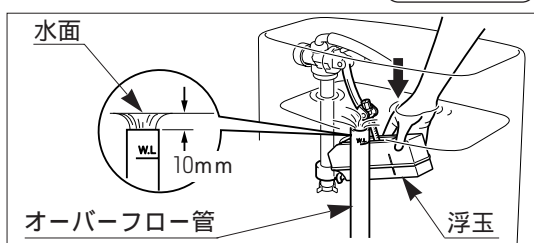
- (2) 止水栓のねじをドライバーで左に回してタンクへ通水します。

注意13,14参照



止水栓ねじの位置がわからなくなった場合は、ボールタップの浮玉を押し下げ、水を出しっ放しにしたときに、水面がオーバーフロー管より10mm以上上昇しない程度に止水栓で流量を調節します。

注意15参照

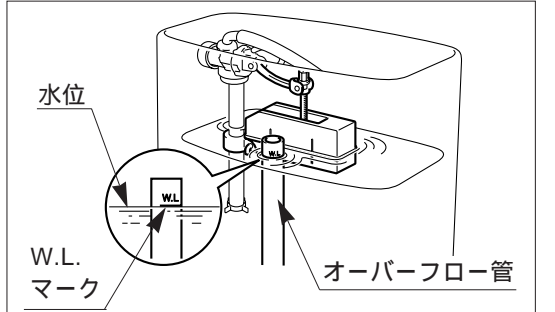


5

止水位の確認

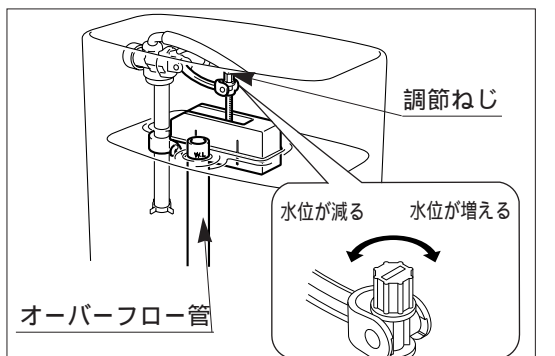
水が止まったときに、タンク内の水位がオーバーフロー管の「W.L.」マークに合っていることを確認します。

注意16参照

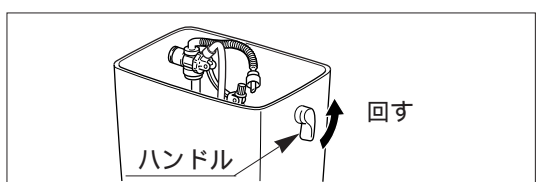


【水位が合っていない場合】

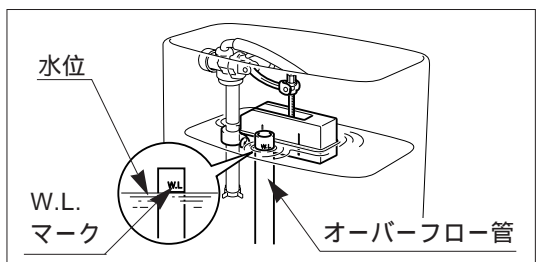
- ① 浮き玉の調節ねじをマイナスドライバーで回して、水位を調節します。



- ② タンクのハンドルを回して、便器洗浄します。（大洗浄、またはしばらくハンドルを回し続けて洗浄してください。）



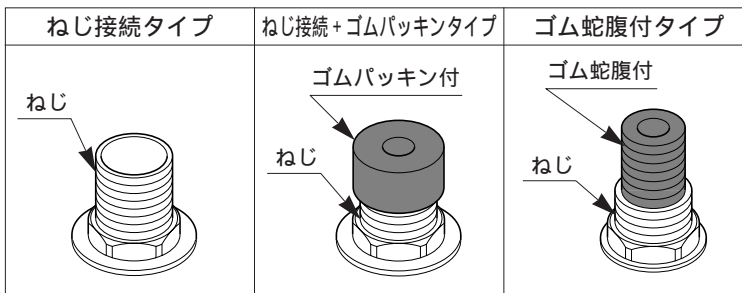
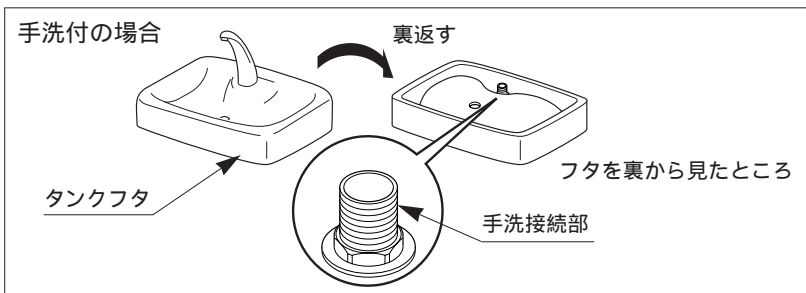
- ③ 水が止まったとき、タンク内の水位がオーバーフロー管の「W.L.」マークに合っていることを確認します。



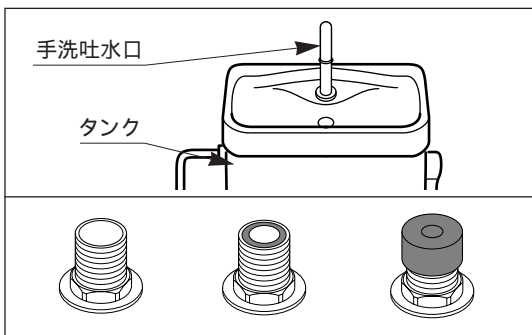
6 タンクフタの取付け

タンクにタンクフタを取り付けます。

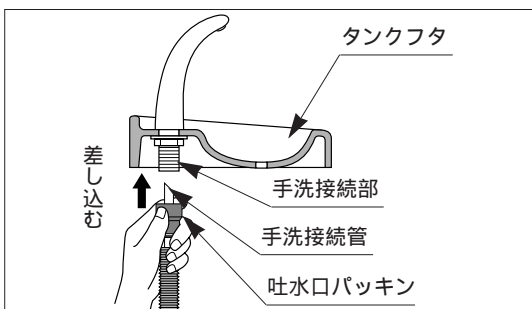
ご使用のタンクと手洗付の場合はタンクフタの裏側を確認してください。種類によって取付方法が異なります。



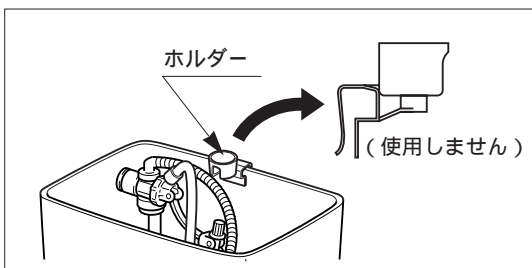
手洗付でねじ接続、またはねじ接続+ゴムパッキンタイプの場合



- (1) ゴムパッキン付の場合は、ゴムパッキンを外します。
- (2) 吐水口パッキンを持ちながら、手洗接続管の先端を手洗接続部にしっかりと奥まで差し込みます。
差し込み後、軽く引っ張り、抜けないことを確認してください。

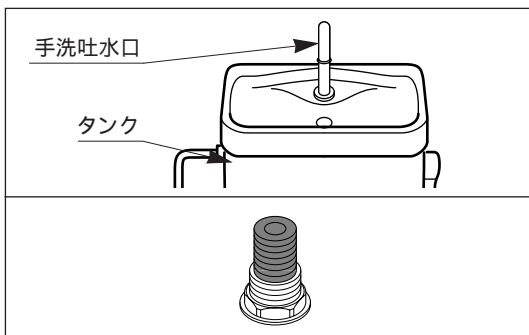


タンク内にホルダーが付いている場合は、使わないので取り外してください。

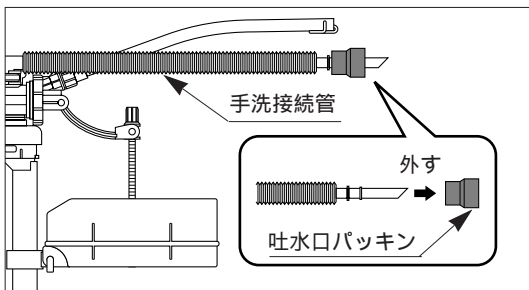


- (3) タンクフタをタンクに載せます。

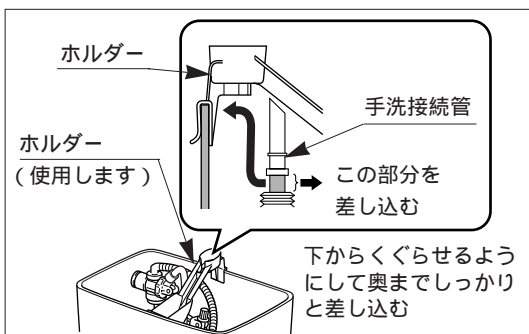
手洗付でゴム蛇腹付タイプの場合



- (1) 手洗接続管先端の吐水口パッキンは、使わないので取り外します。

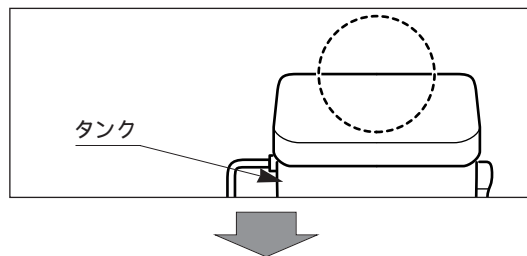


- (2) タンク内のホルダーに手洗接続管を取り付けます。
ホルダーに取り付けた後、軽く引っ張り、外れないことを確認してください。



- (3) タンクフタ裏側のゴム蛇腹に手洗接続管の先端を差し込むようにして、タンクに載せます。

手洗なしの場合

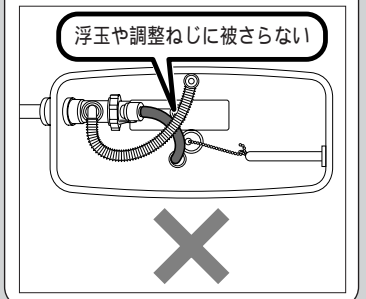
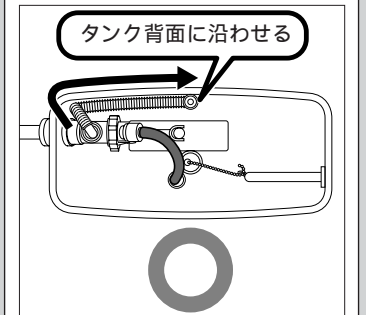


タンクフタをタンクに載せます。

注意 17

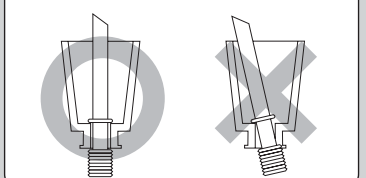
手洗接続管はタンク背面に沿わせて、浮玉や調整ねじに被さらないように取り回してください。

浮玉や調整ねじに被さると、浮玉が正常な位置まで上がらずに水が止まらなくなる恐れがあります。



注意 18

手洗接続管はホルダーに奥まで、まっすぐにしっかりと差し込んでください。



注意 19

タンクフタがぐらつく場合は、手洗吐水口の接続が不十分ですから、再度差し込み直してください。

7 施工後の確認

- (1) ハンドルを2～3回操作して、便器洗浄し、水が止まることを確認します。
また手洗付の場合は、手洗吐水口から水が出ることを確認します。



- (2) 接続部からの水漏れがないか確認します。



以上で、ボールタップの交換作業は完了です。

【止水栓がない場合】

寒冷地では、止水栓がない場合があります。

給水を止めたり、開けたりする場合は、水道の元栓等で行ってください。

給水圧が高く(0.2MPa以上)、給水音が大きい場合には、同梱のオリフィスを右図のように取り付けてください。

